手引様式第７

事故報告書

令和　　年　　　月　　　日

（あて先）かすみがうら市長

（報告者）

|  |  |
| --- | --- |
| 発生日時 | 〔時刻は24時間呼称、曜日記載〕 |
| 発生場所 | 〔所在地、当該事故発生場所〕 |
| 火薬類の種類  及び数量 |  |
| 事故の状況 | 事故発生前の状況、発生までの経過、事故時の模様  　事故の規模、被害の範囲 |
| 被害 | 死者、重傷者、軽傷者別の氏名、年齢、職名、経験年数及び  　被害部位、第3者被害の状況、物的被害の箇所、被害状況及び  　直接損害等 |
| 応急措置 | 事故の連絡(事故発生時連絡した先を記載)、消火活動、救急活動、  　緊急作業等の実施状況 |
| 原因 | 直接的間接的原因、被害拡大原因等できるだけ詳細に記載すること。  　推定の場合は原因推定の理由、原因推定上参考となるべき事実を  　詳細に列挙すること。 |
| 対策 | 〔一般的対策、応急的対策、恒久的対策を記載すること。〕 |

　　　（注）１　事故の内容により、配置図、フローシート、事故部分の図面、写真、現地新聞

　　　　　　　　記事等を添付すること。

　　　　　　２　本報告後、変更あるいは確定した事項があった場合には必ず訂正追加の報告を

　　　　　　　　すること。

手引様式第８

事故報告添付資料【煙火の消費中の事故】(様式３)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事故発生時の天候 | | | [＊事故が発生した時間帯の天候を記載] |
| 事故発生時の風向・風速 | | | の風 ｍ/s　[＊事故発生時の予測の風速]  (最大) ｍ/s (平均) 　ｍ/s　[＊煙火の消費時間中の見込み] |
| 事故発生地点の距離 | | | 消費場所から 　　　　　ｍ |
| 当該煙火の安全な距離 | | | ｍ(半径)　 [＊消費許可された「安全な距離」] |
| 消費位置と事故発生地点との位置関係 | | | 1.風下方向 2.風上方向 3.左右方向 4.その他（　　　　　）  　[＊斜め打ち等の場合は、筒の方向との位置関係も記載] |
| 消費  許可 | 消費許可の有無等 | | １．許可消費  　２．無許可消費（規則第49条第　号）（消防への届出（A.有 B.無））  　[＊無許可の場合は、「根拠条文」及び「消防届出の有無」を記載] |
| 当日の消費規模  （全体数量） | | [＊消費許可申請書における「火薬類の種類及び数量」を記載] |
| 事故当事者名 | | | [＊消費許可申請者（花火大会の主催者等）] |
| 関連事  業者 | | 消費者（業者）名 | [＊消費許可申請者ではなく、実際に現場で消費を行った者（業者）] |
| 当該煙火の販売者 | [＊当該煙火を申請者（主催者）又は消費者（業者）に販売した業者] |
| 当該煙火の製造・輸入者 | １．国産　（製造業者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ２．輸入　（輸入先国：　　　　　、輸入業者名：　　　　　　　　　　　　　　）  [＊当該煙火を製造した者又は輸入した者] |
| 当該煙火の消費従事者 | | | 保安教育受講記録　1.有　2.無  [＊各機関・団体・事業者等が行った消費従事者への保安教育の証拠]  煙火消費保安手帳の種類（　　　　　　　　　　　　　　　）  [＊煙火協会が交付する煙火消費保安手帳の種類]  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  [＊事故煙火を実際に取り扱っていた者について記載。必要に応じて、その他「消費計画書」の「消費場所において火薬類を取り扱う必要のある者」についても記載] |
| 当該事故の現象 | | | 1.筒ばね 2.過早発 3.低空開発 4.黒玉 5.地上開発 6.部品落下  7.異常燃焼 8.異常飛翔 9.残滓 10.火災 11.その他  [＊事象の定義は、「煙火消費事故の原因と対策」参照] |
| 当該煙火の点火方法 | | | 1.遠隔点火( A.電気点火 B.導火線点火 C.無線点火)  2.直接点火( A.ロングヒューズ方式 B.スターマイン方式  　　　　　　C.投げ込み方式 D.早打ち方式 E.振り込み方式）  3.その他( )  [＊点火方式は、「煙火の消費保安基準」（煙火協会）参照] |
| 当該煙火の防護措置  (従事者負傷の場合記入) | | | 1.有 ( A.畳等 B.ポリカーボネート C.その他)  2.無 ＊「有」の場合  3.その他( )  [＊従事消費者が負傷した場合は必ず記載。直接点火及び離隔距離を短縮した場合] |
| その他特記事項 | | |  |

※該当箇所は○記入